

【第4回 学校運営協議会のまとめ】

令和7年2月13日（木）実施

○学校保健委員会に出席（13:30～14:00）

- 1 開 会（14:05）
 - ・会長あいさつ ・学校長あいさつ
- 2 報告連絡事項
 - （1）中学校の様子
 - ・現3年生の進路状況について
 - ・令和7年度の生徒数及びクラス数について



- 3 協議事項・意見交換
 - （1）令和6年度学校評価について
 - （2）令和7年度学校経営方針について・・・【承認】
 - （3）学校運営協議会の取組と来年度に向けて
 - （4）部活動の地域展開について
 - ・市教育委員会から進捗状況説明
 - （5）令和7年度学校行事予定（案）について
 - （6）その他



4 熟議の内容（学校運営に関すること）

協議（熟議）内容	委員からの意見	協働して取り組むこと	備考
<報告連絡事項> ◆学校の現況報告 ・現3年生の進路状況 ・来年度のクラス編成 ・読書活動推進事業の報告	◇朝の職員による交通立ち番を来年から廃止とのことだが、全くなくなるのではなく、すくなくとも年間5回実施であることから承認したいと考える。	☐ 校門・生徒玄関での登校指導・生徒観察・教室などでの受け入れをさらに全職員で充実したものにする。	
<協議事項> ◆令和6年度学校評価について	◇教育課程におけるタブレットを上手に活用できていないと職員は痛感されているが、効果的な指導方法にはどんな方策が考えられるか。 ◇学校評価は、全ての項目について評価することは難しいところがある。基本的に先生方の評価を参考に、評価していくしかないと考えている。 ◇学校運営に参画する場合、ボランティアを基本として人材を募集するが、それではなかなか人は集まらないのではないかと。やはり、そこには費用の予算化が必要に感じる。せめて、声かけを行う場合、交通費等の具体的な提示ができることで人材の確保につながると	☐ 紙媒体と電子媒体を上手に併用することで、効果が見られると考える。適切に指導ができるように研修研鑽を積んでいく。 ☐ 全ての項目について評価することは難しいことも理解できる。可能な範囲で、感想程度でもよいことにする。 ☐ 全てをボランティアで任用するには限界がある。市教育委員会と	

	考える。 ◇地域の人材で、誰でも学校に協力することはありがたいことではあるが、子どもと関わることから個人情報等の守秘義務が考えられるので人選には慎重を期する。	も連携を図りながら予算化を目指していく。	
<協議事項> ◆令和7年度 学校経営方針(案)について	◇令和7年度の学校運営方針及び学校教育目標の案が提案されました。基本的に本年度を基本に継承していくことが、読書活動等の成果と課題を引き続き取り組んでもらいたい。	□本協議会で承認された。ただし、成果のあった取組は継続しつつ、改善点を活かしながら次年度に取り組みたい。	
◆学校運営協議会の取組と来年度に向けて	◇今年度、委員の皆さんには大変お世話になりました。 次年度も引き続きお願いしたいと思います。	□引き続き、現委員の委嘱を依頼しつつ、地域と連携できるコーディネーター的な人材の発掘を各委員に依頼する。	
◆部活動の地域展開について	◇部活動の地域展開の趣旨等を理解することはできたが、スポーツクラブ21との連携から受け皿につながらないものか。 ◇部活動の完全クラブチームへの移行となると、保護者の送迎が大変になることが予想される。また、興味関心をひくダンス等への取り組みも考えてみることも必要に思う。 ◇この部活動改革により、高校の部活動へとつながらないことが懸念される。また、指導者の確保が極めて難しいように思う。教職員の中にも、部活動を生き甲斐に感じられている方もおられるので、活用方法を具体的に示すことも大切である。 ◇部活動指導員として、2年間携わらせていく中で、剣道部は剣友会としての母体組織があり、現在も市内で交流を図る取組も行っている。そうしたことから地域展開はしやすい部でもある。まずは、できる環境がある部(種目)から実践してみてはどうか。そうすることで課題も見つかってくるのではと考える。また、指導者の確保が一番難しいように感じる。 ◇運動に限らず、文化協会とも連携を図り、文化系の部を創設して選択肢をひろげること	□本市が設置している「部活動の在り方検討委員会」の動向を注視しながら、学校現場の意見を具申していく。 □この部活動改革を中学校だけの問題にとらわれず、町づくりの起爆剤になればと考える。 □指導者の確保は難しいと考えられるが、運営委員も人材確保に向けて協力を仰いでいく。 □地元の文化協会及び自治協議会と連携を図り、文化関係の部の充実を図っていきたい。 □教職員の兼職兼業が可能な環境をつくるため、市教委とともに学校においても研究を重ねていく。	

	も必要に思う。 ◇この部活動改革は、都会とは状況が全く違う環境の中で、地域展開をしていくことはハードルが非常に高いように思う。 ◇指導者を確保するためにも、報償費の確保は絶対に必要に思う。		
◆令和7年度学校行事予定（案）について	◇早く行事予定が分かることで、家庭としても予定がたてやすい。	□本協議会で承認される。3月18日付けで、在校生及び校区内小学校6年生の保護者に紙媒体と電子媒体を活用して、早めの周知を行う。	
◆その他 ・今後の予定等 ・卒業式、入学式への出席依頼	◇出来る範囲で協力させていただく。	□運営委員に積極的に協力を依頼する。	

5 その他

・第1回 令和7年5月 日（ ） 午後13：30～ 開催予定

6 閉 会（16：30）

